

通知書の見方（給与特別徴収の場合）
 ふるさと納税の寄附金額110,000円のケース

税	町民税	税額控除前所得割額④	269,100
		税額控除額⑤	66,301
		所得割額⑥	202,700
		均等割額⑦	3,500
	県民税	税額控除前所得割額④	180,521
		税額控除額⑤	44,201
		所得割額⑥	136,300
		均等割額⑦	1,800
		特別徴収税額⑧	344,300
		控除不足額⑨	
額		既充当額⑩	
		既納付額⑪	
		差引納付額(⑧-⑩-⑪)	344,300
		変更前税額⑫	
		増減額(⑧-⑫)	344,300
		変更月	月

受給者番号	氏名	指定番号
住		

町民税分の税額控除 66,301円

【内訳】

- 調整控除 1,500円
- 寄附金税額控除 (ふるさと納税分) 64,801円

令和 3年

木村 俊雄

県民税分の税額控除 44,201円

【内訳】

- 調整控除 1,000円
- 寄附金税額控除 (ふるさと納税分) 43,201円

- <注意点>
- ふるさと納税額が自己負担額の2,000円を超えた場合、その超えた金額に定められた計算をし、その控除額の2/5を県民税、3/5を町民税の所得割額からそれぞれ控除します。
 - 上記のとおり、税額控除額欄には寄附金税額控除以外の税額控除（調整控除や住宅借入金等特別控除）も含んで表記されています。寄附金税額控除以外の税額控除については、通知書の裏面をご確認いただくか、寒川町役場税務収納課までお問合せください。（一般的には、調整控除が適用されています。）
 - 上記のとおり、町民税と県民税で税額控除額の欄が分かれています。ふるさと納税分が町民税・県民税に正しく反映されているかを確認する場合は、上図の町民税・県民税の税額控除額欄をご確認ください。次の式が成り立てば、正しく反映されていることになります。（ただし、寄附金額が限度額以内である場合に限り）

$$\text{（ふるさと納税寄附金額-2,000円）} = \text{町民税・県民税の税額控除額の合計} - \text{調整控除など他の税額控除額の町民税・県民税の合計}$$

【上記事例】

$$110,000\text{円}-2,000\text{円} = (66,301\text{円}+44,201\text{円}) - (1,500\text{円}+1,000\text{円})$$

$$108,000\text{円} \div 108,002\text{円}$$

よって、正しく反映されている。（税額控除の計算過程で1円未満を切上げるため、1円単位の差異が生じる場合があります。）